

令和6年度 年間授業計画

東京都立立川高等学校定時制

教科・科目	4学年選択・英語表現 I	2 単位	対象学年・組	4学年 選択者
教科書	Vivid English Expression I	教科担任	持木 佳奈子	

- 目 標 基礎的な英文法を学びながら、英語で様々な場面での表現力を養う。
- 学習の到達目標
 - 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
 - 事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。
- 学習内容と学習上の留意点

予定授業時数	学 習 内 容	学 習 上 の 留 意 点
1 学 期 24 時間	Lesson1 Hello, Everyone!(自己紹介) Lesson2 She Is from Canada(留学生) Lesson3 My School Life(学校生活) Lesson4 We Enjoy Club Activities(クラブ活動) Lesson5 My hobby(趣味・余暇) Lesson6 My Trip to Australia(旅行) Lesson7 Today's Weather Forecast(天候・気候) 期末考査	be動詞・一般動詞の違いを理解させ、基礎事項の確認・定着を目指す。 特に3人称単数の疑問文の作り方に注意させる。 第2文型の補語の役割について理解させる。 第3文型と第4文型の違いを理解させる。 第5文型の構造を理解させる。 現在形・現在進行形、過去形・過去進行形の違いをそれぞれ理解させる。 現在形、現在進行形が未来のことがらを表すことができることを理解させる。
2 学 期 26 時間	Lesson8 Let's Have a Party!(パーティー) Lesson9 Let's enjoy Cooking!(料理) Lesson10 What's the matter?(健康・病気) Lesson11 A Great Ballpark(スポーツ) 中間考査 Lesson12 I like Movies(映画) Lesson13 Online information(情報) Lesson14 Out of Fashion(ファッション) Lesson15 My father Is a Good Cook(家事・生活) Lesson16 School Festival(文化祭) 期末考査	現在完了形の各用法の違い、過去形との違いを理解させる。 基本的な助動詞の意味を理解し、使い分けられるようにする。 should, willを用いた依頼・勧誘の表現を理解させる。 現在・過去・未来の受動態の形を理解し、表現できるようにする。 byを用いない受動態や感情を表す受動態を知り、表現の幅を広げる。 It is ... (for 人) to～のItが形式主語になる仕組みを理解させる。 不定詞の形容詞的用法について理解させる。 不定詞の副詞的用法について理解させ、3つの用法の違いを知る。 不定詞を用いた定型表現を学び、表現の幅を広げる。
20	Lesson17 Doing a Homestay(ホームステイ) Lesson18 Our National Sport(日本文化) Lesson19 Let's clean the River!(ボランティア) 学年末考査	動名詞の名詞としての主語、補語、目的語となる働きを理解させる。 現在分詞・過去分詞の形容詞用法を知り、それぞれの違いを理解させる。 原級、比較級による比較表現について理解させる。

4. 学習者への注意

- *教科書・ノートを用意し、意欲的に取り組み、提出物等の期限を守り、定期考査などでは特に意欲的に取り組むこと。
- *英文を読むことで、その国の文化・風俗習慣を知り、その国の人々に対して理解を深めること。
- *英語の構文・文法の基本を学び、英語で自分の意見を伝えられるように試みること。

5. 評価の観点・方法

- *定期考査の得点に加え、授業中の小テストや言語活動への参加状況、課題の提出状況、出席状況などを総合的に判断して評価を行う。